

TAKE FREE 八代の民俗芸能・祭りを知るならこの1枚！

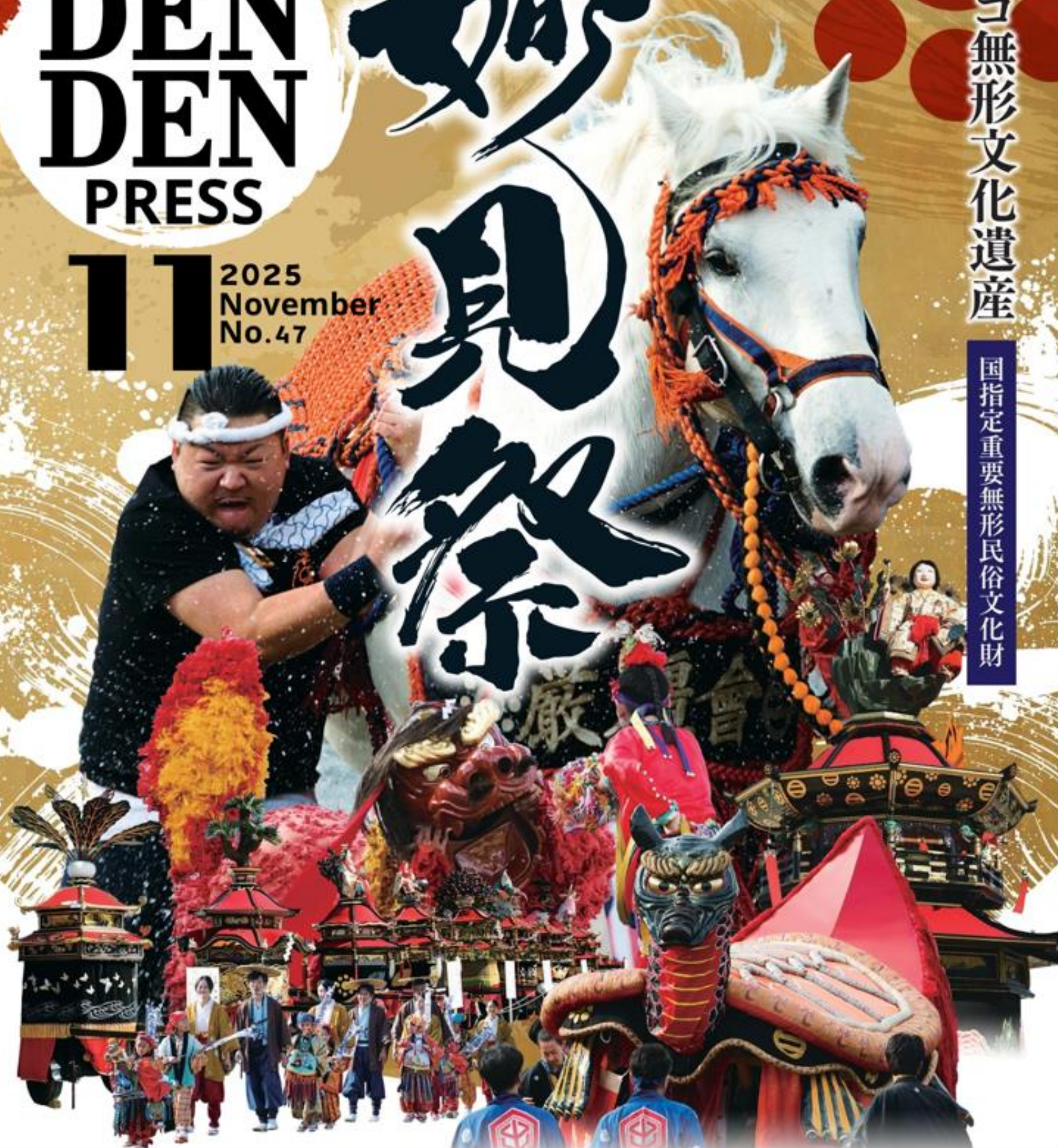
DEN
DEN
PRESS

11 2025
November
No.47

八代 妙見祭

ユネスコ無形文化遺産

国指定重要無形民俗文化財



エントランス展示 10/28(火)~11/30(日)
これを見れば妙見祭がわかる！
「妙見祭紹介」

でんでん館で「予習」
してから祭りを
見に行くのいいよ



お祭り体感シアター 「笠鉾迦陵頻伽」



「他の笠鉾にはない
特徴が2つ」

11月9日(日)〜12月13日(土)

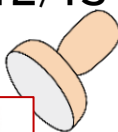
笠鉾迦陵頻伽には、他の笠鉾にはない2つの特徴があるんじゃない。

まず1つ目は、神社の祭りなのに迦陵頻伽は仏教で説かれる極楽浄土にいる生き物だということじゃ。これについては、何度かでんでんプレスでも話をしたので知っている人も多いと思うが、江戸時代までは神仏習合と言って神と仏を共に祀っていた時の名残なんじゃないな。特に極楽浄土の主は阿彌陀如来で、妙見の神の本当の姿だと考えられていた仏さまじゃ。だから迦陵頻伽が笠鉾の飾りに選ばれたのかもしれないの。



11月下旬といっても最近日は日差しが厳しいから日焼けが心配だけど頑張るわ♡みんな私を見るのよ。

笠鉾スタンプ 11/9〜12/13



2つ目は、他の笠鉾は屋根が2層なのに対して3層になっているということじゃ。

部材もちよつと変わったものがあるぞよ。真ん中と下の屋根を支える部材なんじゃが、2つがつつながつておる。上下を繋ぐ縦の部分には、花模様の欄間がはまるようになっておるぞよ。

毎回思うんじゃが、笠鉾は実によく考えられておるの。しかも9基すべて骨組も違えば組み立て方も違うんじゃ。さすがのワシも脱帽じゃ。



笠鉾迦陵頻伽水引幕「黒天鷲絨地岩竹に双虎模様繡水引幕」

令和3年の3月に復元新調した幕です。竹林に向かい合う虎の模様が刺繍されていますよ。

虎は中国では竹林に棲むと言われ、一緒に描かれました。日本では鎌倉時代にこの組み合わせが定着したようです。虎は6つのパーツに分けて別々に作られ、後で縫い繋げたもので立体感がありますね。

金糸がピカピカでまぶしいわ



かぐらちゃん

おしらせ

お祭りでんでん館体験講座

「坂本町木々子の
七夕綱飾り作り」

8月の一日体験DAYで開催予定だった体験講座を日にちを改めて開催します。

製作するのは「人形」と「カメ」です。参加希望の方はお祭りでんでん館へ電話でお申し込みください。参加費は無料です。

とき 11月8日(土)

10時〜11時30分

ところ お祭りでんでん館 伝承ルーム

【申し込み方法】

11月1日(土) 9時〜受け付けます。

●人形作りは小学3年生以下

(定員20人)

※未就学児は保護者の付添が必要

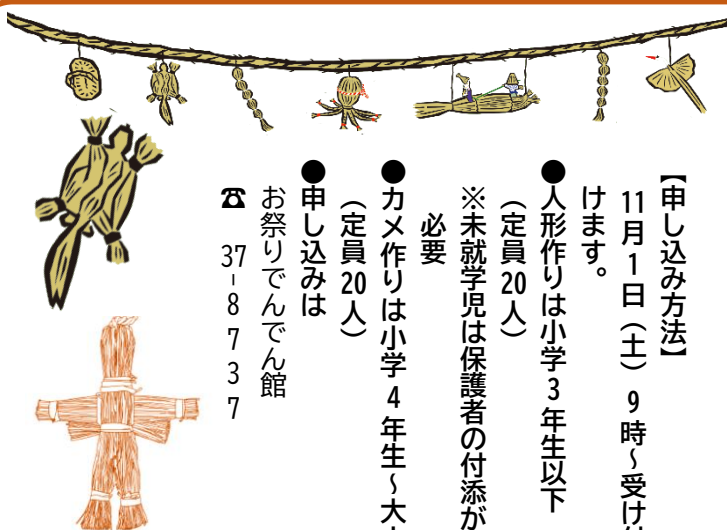
●カメ作りは小学4年生〜大人

(定員20人)

●申し込みは

お祭りでんでん館

☎ 37-8737



でんでんHP



Instagram



会館予約